



▲ニッケ水の瓶
昭和20年頃から駄菓子屋や露店を中心に売られていた人気の飲料水で10〜50銭。

以前も上毛風土記(39号)で取り上げたのですが、今回も寛永通宝の話をしたと思います。寛永通宝は今から360年前の江戸時代初期、幕府第三代將軍の徳川家光の時代に作られたお金で、明治になるまでの230年もの間使われました。そのため寛永年間だけでなく幕末まで作られ、鑄造された場所は40ヶ所を超えます。このため寛永通宝は場所や時期、材料によっても文字の形やデザインが微妙に異なり、細分するとその種類は100を超え、作られた数は300〜400億枚ともいわれます。(※1)

平成19年より行われた松尾山の発掘調査で三社神社参道にある二ノ鳥居付近から寛永通宝などの古銭がたくさん発見されました。当時の西友枝小学校の生徒が体験発掘をした時にも次々と見つかりました。土器片などが見つかった時とは違い、お金を発見すると大きな歓声が上がりました。しかし松尾山の発掘調査の中で古銭がたくさん発見されたのはこの付近だけで、他ではほとんど発見されませんでした。

◎文化財だより
2月より、げんきの杜の展示が「松尾山の出土遺物」に変わります。この中の一部を展示しますのでぜひ、ご覧ください。

- ※1 10円玉の製造枚数は現在330億枚以上
- ※2 当初、寛永通宝の銅銭は1厘、真鍮銭は2厘に充てられた。1銭は1円(100分の1)。1厘は1銭の10分の1。
- ※3 おこぼ様(お接待)のお賽銭は穴あきの1厘銭(寛永通宝)が習わしでした。

この場所からは他に露店で売られたニッキ水瓶も発見されており、地元の方からも昔はお祭りにはたくさん露店が出ていたとも聞きました。発見場所は祭事場の端に位置しますので、お祭りの時にはこのあたりに店が出ていたと考えられます。

昭和28年まで寛永通宝は円より下の補助貨幣(銭・厘※2)として使用が認められていたことで、賽銭(※3)や子どもの小遣い銭として使われたと考えられます。また露店では厘単位で買える駄菓子などもあり、この発見された古銭は露店の場所で落としたものかもしれません。

寛永通宝は貨幣として使われなくなった現在でも、製造量が多いため、古銭としての価値は低く、鉄製の寛永通宝は南部鉄瓶の材料として再鑄造されています。しかし前述のように場所や時期により微妙に異なり、中には貴重な資料となるものがあります。

もしかしてお宅に眠っている寛永通宝に古い貴重なものがあるかもしれません。



②新寛永(1668年以降) ①古寛永(1668年以前)
図の赤色○の中が見分け方。

イラスト 絵本製作委員会

上毛町・吉富町合同消防出初式

上毛町・吉富町合同消防出初式が、1月18日(水)10時から上毛町総合グラウンドで行われました。

出初式は、警察、消防、二町関係者のほか、多数の来賓が見守る中、厳粛な雰囲気のもとで行われ、坪根町長をはじめ、来賓の方々による各消防団の人員などの点検の後、団員への各種表彰などが行われました。

なお、上毛町消防団関係の表彰者は次のとおりです。



福岡県知事表彰 (敬称略)

志賀正嗣、松本勝則、大田浩一、元永聡、笹原保英、今瀬達也、木曾天海

日本消防協会表彰

精績章 上田進
勤続章 前田祐文、佐藤秋司

福岡県消防協会表彰

優良団員 宮崎昌宗

永年勤続

10年 平岩直尚
15年 小石川英二、瀬口一幸、秋吉崇、金光優介、矢野和義、有徳義則、永元興二、中野徳三、尾北一弘、峰浩昭、佐藤信彦、宮野久樹
20年 志賀正嗣、松本勝則、大田浩一、元永聡、笹原保英、今瀬達也、木曾天海
25年 藤田信博、田中正一
30年 大家雅克、松永茂樹
35年 永野英憲、小川清志、山下俊明
40年 三田敏和

さわやか市「大平」

☎72-3945

鍋に欠かせない“薬味”の代表 根深ネギ(ホワイトスター)

上永 富雄・陽子夫妻(上唐原)

アリシンを含み、ビタミンB1の吸収を促進し持続時間を長くするため疲労回復に効果が期待されます。更に、胃腸を強化する作用もあります。ビタミンB1を豊富に含む豚肉などと併せて食べるとその効果は抜群です。甘みが強く苦み辛みが少ないことから煮物や焼き鳥などネギそのものを味わってください。



道の駅「しんよしとみ」

☎84-7077

甘くてジューシーで上品な柑橘 スイートスプリング

岡本 勝美・カツ子夫妻(ハツ並)

“上田温州”と“八朔”を交配して生まれました。表皮は粗く厚いため剥くのは大変ですが、酸味や苦みが少なく甘くジューシーなので、ぜひ食べてみてください。病みつきになること請け合いです。オレンジの様に皮ごと櫛切りにして生のままデザートにしたり、果汁を搾ってジュースにしたり砂糖漬けやマーマレードにしても美味しいです。



地産地消レシピ



さつまいもの塩昆布煮

【材料】 2人分

- さつまいも 中2本
- 塩昆布 15g
- 水 2カップ

- ①さつまいもは1cm厚さの輪切りにし、水(分量外)に10分程さらして水気をきる。
- ②鍋に①のさつまいも、塩昆布、水を入れて中火にかけ、フタをしてときどき混ぜながら、さつまいもが柔らかくなるまで15〜16分煮る。

●問い合わせ先
食育のまちづくり推進会議(教務課 学務係) TEL 72-3111(内線175)

図書館だより

げんきの杜図書館 TEL 72-1633

■図書館のHPができました。本の簡単検索ができるようになりました。ぜひ、ご利用ください。 <http://www.koge-lib.jp>



さまよえる古道具屋の物語

柴田 よしき【著】

さかさまの絵本、底のないポケット、持てないパケツ。その古道具屋は人生の岐路に立った時に現れ、買い主は品物に人生を支配されていく…。

新潮社(入荷済)



だるまちゃんしんぶん

かこ さとし【作】

四季折々のニュースや、なぞなぞ、ことばあそびなど魅力的な記事が詰まった「だるまちゃんしんぶん」。「だるまちゃん」シリーズ以外の仲間も登場します。

福音館書店(入荷済)

おすすめ本

コクヨのシンプルノート術	コクヨ株式会社【著】	KADOKAWA (入荷済)
今日も食べたいごはん	飯島 奈美【著】	ぴあ (入荷済)
水鏡推理5	松岡 圭祐【著】	講談社 (入荷済)
まいにちを味わう	吉沢 久子【著】	あさ出版 (入荷済)
にっこりおすしとわさびくん	佐川 芳枝【作】	講談社 (入荷済)

環境ポスター入選作品



上毛中2年 やの 矢野 なつみ

環境標語入選作品

痛いなあ 投げた空き缶 僕道路

上毛中2年 つい 筒井 ゆうき 裕貴

捨てないで 誰かがきつと 拾ってる

上毛中3年 はまもと ま お 濱本 真生